

拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い―奪還―」公演について

11月14日（金）に政府拉致問題対策本部、島根県、松江市の共催で、劇団夜想会による拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い―奪還―」を島根県民会館中ホールにおいて上演いたします。

本公演は、国民の皆様が拉致問題への認識を深め、拉致問題の悲劇を深く理解していただく一助となるよう政府、自治体が企画したものです。

記

1 行事の概要

日 時：令和7年11月14日（金）13:30～16:00（開場12:30）

場 所：島根県民会館 中ホール（島根県松江市殿町158）

主 催：政府拉致問題対策本部、島根県、松江市（後援：法務省、外務省、文部科学省）

主な内容：1. 主催者挨拶（内閣官房拉致問題対策本部事務局、島根県、松江市）

2. 拉致問題の概要説明（内閣官房拉致問題対策本部事務局）

3. 舞台劇「めぐみへの誓い―奪還―」（上演時間：約90分）

脚本・演出：野伏翔、上演：劇団夜想会

出演：原田大二郎（横田滋 役）、石村とも子（横田早紀江 役）、

菜月（横田めぐみ 役）、半井小絵（田口八重子 役）他

2 取材について

- ・舞台劇上演中は、報道エリア内での固定撮影のみとし、来場者の鑑賞の支障とならないように撮影願います。舞台劇の構成上、上演中の入退場は御遠慮ください。
- ・開会（13:30）から閉会（16:00）までを通して、ホール内におけるストロボ、携帯電話、及びPCキーボード等、光や音を発する機器の使用は御遠慮ください。カメラのシャッター音は消音設定としてください。携帯電話やPCなどを御使用いただく場合は、ロビーにてお願いします。
- ・当日10:00から予定している舞台稽古（ゲネプロ）も撮影が可能ですので、御希望があれば事前登録（取材申込み）の際に併せてお伝えください。
- ・取材スペースの都合上、各社1名（スチールカメラを含む）とさせていただきます。
（TVカメラによる取材は御相談ください。）
- ・現地取材を希望される方は11月13日（木）12:00までに、下記の必要事項について「取材申込先」へ直接e-mailでお申込みください。

【必要事項】

- ①社名、②所属部署名、③氏名、④携帯電話番号、⑤メールアドレス、
- ⑥取材の形式（ペン、スチールカメラ、TVカメラ、その他）、⑦ゲネプロの撮影の可否、
- ⑧本公演の撮影の可否、⑨劇団夜想会への取材の可否

【取材申込先】

内閣官房拉致問題対策本部事務局 宮本 (hiroshi.miyamoto.w4p@cas.go.jp)

- ・受付の際、名刺を1枚御提出ください。
- ・当日は記者証、自社腕章等、身分が証明できるものを見やすいところに着用し、以下の集合時間・場所に御参集ください。

集合時間：11月14日（金）12:30（ゲネプロ撮影を希望される場合は9:30）

集合場所：島根県民会館中ホール プレス受付

【本件に関する問い合わせ先】

内閣官房 拉致問題対策本部事務局 宮本

電話 03-3581-8898（直通） メール：hiroshi.miyamoto.w4p@cas.go.jp